

定期作況報告

(令和5年5月20日現在)
酪農試験場天北支場

I 気象概況

令和4年11月1日から令和5年5月20日までの気象は以下のように推移した。

11月：平均気温は下旬が2.6℃(+3.0℃)と平年より高かった。降水量は中旬が94.0mm(328%)、下旬が28.0mm(144%)と平年より多かった。日照時間は中旬が31.9時間(136%)と平年よりやや長かった。

12月：平均気温は上旬が-4.9℃(-2.9℃)、中旬が-6.4℃(-3.2℃)と平年より低かったが、下旬が-1.9℃(+3.4℃)と平年より高かった。降水量は下旬が32.0mm(191%)と平年より多かった。日照時間は中旬が25.4時間(134%)と平年よりやや長く、下旬が17.3時間(71%)と平年よりやや短かった。

1月：平均気温は中旬は-6.1℃(+0.6℃)と平年よりやや高かったが、下旬は-9.7℃(-3.4℃)と平年より低く、上旬は-7.5℃(-1.1℃)は平年よりやや低かった。降水量は中旬が2.0mm(19%)と平年より少なく、その他の旬もやや少なかった。日照時間は上旬が27.9時間(129%)と平年よりやや長かった。

2月：平均気温は上旬が-9.0℃(-1.5℃)、中旬が-6.6℃(-1.8℃)と平年より低かった。降水量は上旬が13.5mm(124%)が平年よりやや多かったが、下旬が0.5mm(8%)と平年より少なく、中旬が10.5mm(67%)と平年よりやや少なかった。日照時間は上旬が22.4時間(73%)、下旬が26.3時間(71%)と平年よりやや短かった。

3月：平均気温は3旬とも平年より高く、特に下旬が5.3℃(+4.1℃)と大幅に高かった。降水量は中旬が6.5mm(64%)、下旬が5.0mm(66%)と平年よりやや少なかった。日照時間は上旬が53.1時間(145%)と平年より長かった。

4月：平均気温は下旬が6.6℃(-0.5℃)と平年よりやや低かったが、上旬が4.9℃(+2.2℃)と平年より高く、中旬が5.7℃(+1.2℃)と平年よりやや高かった。降水量は上旬が8.5mm(68%)と平年よりやや少なかったが、中旬が42.0mm(263%)、下旬が15.5mm(143%)とそれぞれ平年より多かった。日照時間は上旬が39.5時間(67%)と平年よりやや短かった。

5月：平均気温は上旬が8.7℃(+0.6℃)、中旬が11.5℃(+1.4℃)とそれぞれ平年よりやや高かった。降水量は上旬が4.5mm(25%)、下旬が3.5mm(23%)とそれぞれ平年より少なかった。日照時間は上旬は71.7時間(148%)と平年より長かった。

令和4年晩秋の降雪始は平年より1日早い11月4日で、根雪始は平年より8日遅い11月30日であった。令和5年早春の根雪終は3月23日と平年より22日早く、積雪期間は平年より29日短い113日であった。

a. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	4年11. 4	4年11.30	5年 3.23	5年4.23	113	5年4.10	5年5. 7
平年	11. 5	11.22	4.13	4.19	142	5. 3	5.10
比較	△1	8	△22	4	△29	△23	△3

b. 気象表

項目 月旬	平均気温 (°C)			平均最高気温 (°C)			平均最低気温 (°C)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (hrs)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4年 上	5.5	5.7	△0.2	8.6	8.8	△0.2	1.8	2.5	△0.7	18.5	26.2	△7.7	3	4	△1	32.0	29.0	3.0
11月 中	3.2	2.6	0.6	6.7	5.6	1.1	-0.3	-0.4	0.1	94.0	28.7	65.3	3	6	△3	31.9	23.4	8.5
下	2.6	-0.4	3.0	6.8	2.3	4.5	-0.5	-3.5	3.0	28.0	19.5	8.5	6	5	1	18.2	21.5	△3.3
上	-4.9	-2.0	△2.9	-2.7	0.9	△3.6	-7.7	-5.1	△2.6	23.5	21.4	2.1	5	5	0	17.6	19.6	△2.0
12月 中	-6.4	-3.2	△3.2	-3.4	-0.7	△2.7	-9.8	-6.2	△3.6	18.5	17.4	1.1	6	6	△0	25.4	19.0	6.4
下	-1.9	-5.3	3.4	0.2	-2.4	2.6	-5.2	-8.9	3.7	32.0	16.8	15.2	7	4	4	17.3	24.3	△7.0
5年 上	-7.5	-6.4	△1.1	-4.3	-3.5	△0.8	-11.2	-9.8	△1.4	8.5	11.7	△3.2	3	5	△2	27.9	21.7	6.2
1月 中	-6.1	-6.7	0.6	-1.8	-3.7	1.9	-10.2	-10.5	0.3	2.0	10.6	△8.6	1	4	△3	29.0	31.2	△2.2
下	-9.7	-6.3	△3.4	-6.7	-3.2	△3.5	-13.4	-10.4	△3.0	11.5	16.2	△4.7	5	4	1	25.7	28.2	△2.5
上	-9.0	-7.5	△1.5	-5.1	-4.1	△1.0	-13.9	-11.8	△2.1	13.5	10.9	2.6	6	4	2	22.4	30.8	△8.4
2月 中	-6.6	-4.8	△1.8	-2.1	-1.9	△0.2	-11.8	-8.7	△3.1	10.5	15.7	△5.2	5	5	0	26.1	31.7	△5.6
下	-4.8	-4.7	△0.1	-0.9	-1.0	0.1	-9.5	-9.3	△0.2	0.5	6.6	△6.1	0	2	△2	26.3	36.8	△10.5
上	0.0	-2.8	2.8	3.5	0.3	3.2	-4.3	-6.6	2.3	16.5	15.9	0.6	2	4	△2	53.1	36.7	16.4
3月 中	1.8	-0.6	2.4	5.2	2.8	2.4	-1.3	-4.2	2.9	6.5	10.2	△3.7	3	3	0	37.7	46.7	△9.0
下	5.3	1.2	4.1	10.2	4.6	5.6	0.8	-2.5	3.3	5.0	7.6	△2.6	3	2	1	77.7	64.8	12.9
上	4.9	2.7	2.2	8.6	6.1	2.5	1.0	-0.6	1.6	8.5	12.6	△4.1	1	3	△2	39.5	58.7	△19.2
4月 中	5.7	4.5	1.2	9.7	8.3	1.4	2.3	0.7	1.6	42.0	16.0	26.0	4	3	1	46.7	57.9	△11.2
下	6.6	7.1	△0.5	10.2	11.7	△1.5	3.2	2.7	0.5	15.5	10.9	4.6	2	2	△0	55.4	64.7	△9.3
5月 上	8.7	8.1	0.6	13.6	12.5	1.1	4.0	4.1	△0.1	4.5	18.2	△13.7	2	4	△2	71.7	48.5	23.2
中	11.5	10.1	1.4	16.8	14.5	2.3	6.5	6.0	0.5	3.5	15.1	△11.6	2	3	△1	59.3	52.8	6.5

注1) 平年値は前10か年の平均値。

2) △印は対平年値比減を示す。

3) 浜頓別アメダスデータを使用。

Ⅱ 作 況

1. チモシー（採草） 1 番草

作況：やや良

事由：本年は融雪期が平年より 22 日早く、融雪期以降は 4 月中旬まで気温は高めかやや高めに推移したため、萌芽期は平年より 10 日早かった。冬損は認められなかった。5 月 20 日現在の草丈は、平年値より 11cm 長かった。
以上より、目下の作況はやや良と判断される。

調査項目：

萌芽期(月/日)			冬損程度(1無微～9甚)			草丈(5月20日・cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4/10	4/20	△ 10	1.0	1.0	0.0	50	39	11

注) 平年値は前 7 カ年のうち、最豊年（2018 年）および最凶年（2021 年）を除いた 5 カ年の平均値である。

Ⅲ 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

草種	利用形態	品種	播種量
チモシー	採草型	なつちから	1.5 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

		造成時・早春			各刈り取り後			年間合計		
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
チモシー(採草型)	播種年	4.0	20.0	6.0	2.5	1.0	2.5	6.5	21.0	8.5
	2年目	10.0	4.0	10.0	2.5	1.0	2.5	15.0	6.0	15.0

注) 播種年は造成時に堆肥3t/10aを施用。

2) 調査対象：2 年目草地

3) 播種法：条播、畦幅 30cm×畦長 4m、1 区 8 畦。

4) 刈取スケジュール

年 3 回刈取り。1 番草は出穂始の 5 日後、以後は前番草刈取りから約 50 日後に刈取り。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始、収穫期、草丈（毎月 20 日および各刈取り時）、生草収量、乾物率、乾物収量。